

# 腹腔鏡下右側結腸切除術を受けられる患者様へ

NO.1

月日	氏名 (@ Patient.Name )	担当医師 ( )	受持ち看護師 ( )
経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)
達成目標	不安なく手術を受けることができる	呼吸器症状(咳・痰)や発熱がなく手術を受けることができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる
治療	採血を行います		手術後、心電図・酸素マスク フットポンプをつけます
処置	お腹の除毛を行ないます	手術室で鼻から胃までチューブを入れます	朝、酸素マスク、心電図をはずし、鼻の管を抜きます
薬剤	今まで飲んでた薬があれば 医師の指示に従って下さい	手術室で鼻から胃までチューブを入れます	(ガーゼや防水テープの交換を行います)
検査		手術は、時 分頃からです	点滴があります 痛みが強い時は痛み止めを使います
安静度	病院内自由です 病棟外にでられる時は 看護師に声をかけて下さい	トイレを済ませ、術衣に着替え、 弾性ストッキングを着用し、歩いて 手術室へ行きます。	ベッドを起すことができます 調子が良ければ病棟内を歩行できます
リハビリ		病棟内を歩行できます ストッキングを脱ぎます	理学療法士が「ベッドサイド」での リハビリを開始します
栄養	夕食まで食事がとれます	食事をとることはできません 水分摂取が可能な時間は 看護師が説明します	医師診察後、水分が 開始になります
清潔	手術する部分の毛を除いた後に入浴して下さい		手術後はタオルで身体を拭きます
排泄		麻酔がかかった後に尿の管が入ります	診察後尿の管を抜く予定です 手術前と同じように排泄する事ができます
教育	入院時オリエンテーションを行います	ご家族に手術結果を説明します。	食事を食べる時の注意点について 看護師より説明があります。
指導	主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します		栄養士より食べる時の注意点や消化の良い食事などについて説明があります
説明	手術室看護師が訪問します		(日程は相談します)
達成目標	常食を摂取できる 力まずに排便することができる		